

## ディスパロン 4401-25M

非水系塗料用ダレ止め・沈降防止剤

ディスパロン 4401-25M は酸化ポリオレフィンを主成分とした微粒子分散体で、塗料中において顔料や充填剤等と共に緩い凝集構造を作り、チクソトロピックな性質を付与します。そのため、顔料の沈降防止や、ハードケーキング防止、ダレ止めに効果を発揮します。酸化ポリオレフィンペースト系の中ではチクソトロピック性が強く、亜鉛末、鉛丹、亜酸化銅等の比重の大きい顔料系や体質顔料の多い塗料のダレ止め・沈降防止に特に優れています。

### ■性 状 (一般性状であり、納入規格ではありません)

外 観	微黄色ペースト
加熱残分	25%
溶 剤	ミネラルスピリット
密 度	0.83g/cm <sup>3</sup> (20°C)
融 点	約 100°C (固形分)

### ■用途及び使用方法

- ・ 非水系塗料全般、特にエポキシプライマー、ジンクリッチペイント、鉛丹プライマー、船底防汚塗料等に適しています。
- ・ 分散機種はサンドミル、アトライター、ボールミル、三本ロールミルを用い、塗料製造初期のプレミックス時での添加が適しています。
- ・ 分散温度は 60°C 以下での使用を推奨します。それより温度が高くなると光沢低下や面荒れが発生する可能性があるため、十分な検討の基で使用して下さい。
- ・ 添加量は 1~3% が標準です。(塗料全配合に対する重量比)
- ・ ディスパロン 4401-25M をダレ防止剤として使用する場合や、ジンク、亜酸化銅等の重比重の顔料系で使用する場合は、ディスパロン A630-20X の様なアマイドワックスペーストと併用すると効果的です。
- ・ ディスパロン 4401-25M は 40°C 以上で長期間保管しておくことにより変質する場合があるため、40°C 未満での保管を推奨します。